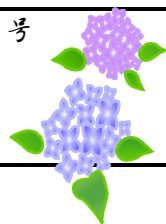


進路だより

2014.6.6



模試を活用して、力をつけよう

県総体が終わりました。多くの3年生はここで引退し、受験に向かっていよいよ切り替えの時を迎えました。一つの大きな節目です。ここで、本気になれるかどうか志望校合格への鍵を握っているといっても過言ではありません。また2年生には、これから部活動や学校行事において、自分たちが中心となっていくのだという自覚が芽生えてきていることでしょう。これからの1年間、学習と部活動・生徒会活動とをどのように両立させていくのか、自分なりの見通しをもって、一日一日を大切に過ごしていきましょう。

さて、来週は6月考査です。また3年生は、翌週に6月マーク模試がやってきます。今回の「進路だより」では、3年間に受ける模試とその目的を紹介します。1年生のみなさんも、これから高校生活3年間の学習計画を考える上で、3年次から逆算することで、今の自分が何をすべきか考えることができるかもしれません。

3年生にとって、この6月考査やマーク模試は、3年生になってからの学習の成果を試す最初の模試です。今回のマーク模試は約一ヶ月後に受ける7月記述模試と連動していて、6月マークをセンター試験、7月記述を2次試験と見立て、今の自分の力を確認することになります。模試は、志望校合格に向けて最も効果的な戦略を見つけるために活用すべきものです。しかし、模試は単なる受験校決定のための資料というだけではありません。模試は、部活でいえば、練習試合のようなもの。自分の弱点や課題を発見する絶好の機会だと捉えましょう。模試は、受けた後の「やり直し」が大切なのです。模試には「自己診断の効果」があります。1・2年生は、7月に模試を受験しますが、この模試までに何をしなければいけないか、また模試を受けた後、夏休みにやるべきことは何なのか、「きせきノート」を活用して、「いつまでに」「どのようにして」課題を克服するのか、計画を立てていきましょう。

1年次

模試名	日程	対象	目的
7月進研模試	7/12	全員	1学期を中心とした学習内容の理解度と全国での学力レベルを測定するとともに、進路や入試について考えるきっかけとする。
11月進研模試	11/1	全員	系・コース選択期の教科学力を測定し、1年後半期に向けた学習課題の発見と改善を図ります。
1月進研模試	1/24	全員	1年間の学習成果を測定するとともに、2学年に向けた、学習課題の発見と改善を図ります。
学研ハイレベルテスト	1/31	次年度応用全十次年度標準希望	高校学習の折り返し時点での記述力を測定し、最難関大、難関大、ブロック大を中心とした個別入試対策を検討します。
スタディーサポート	3/14	全員	教科学力の定着や学習習慣、進路意識等の状況を測定し、新学年での面談等を通じて学習における課題の発見と改善を図るきっかけとします。

2年次

模試名	日程	対象	目的
7月進研模試	7/12	全員	1学期を中心とした学習内容の理解度を測定するとともに、志望校の記入を通じて志望校検討のきっかけとします。
学研ハイレベルテスト	8/23	応用全十標準希望	高校学習の折り返し時点での記述力を測定し、最難関大、難関大、ブロック大を中心とした個別入試対策を検討します。
11月進研模試	11/1	全員	新たに理科、地歴が加えて5教科の総合学力を測定を通じて、成績の教科バランスなどの新たな課題を発見します。
1月進研模試	1/24	全員	2年間の学習成果を測定するとともに、受験学年に向けた、具体的な志望校検討のきっかけとします。
2月進研マーク模試	2/7	未定	大学入試センター試験をイメージ化するとともに、入試教科や配点の理解を通じた志望校検討のきっかけとします。
最難関大・難関大対応ハイレベル模試	2/初	3年次Ⅲコース+Ⅱコース希望	2次(個別)試験をイメージ化するとともに、出題形式や傾向の把握を図る機会とします。
スタディーサポート	3/14	全員	教科学力の定着や学習習慣、進路意識等の状況を測定し、新学年の学習課題の発見と改善を図るきっかけとします。

3年次

模試名	タイプ	日程	対象	目的
6月進研模試	マーク	6/7・8	全員	高校総体後、浪人も含めた今年の受験生の中での自分の位置を確認するテスト。夏の面談の重要データとなります。推薦入試受験を考える資料にもなります。
7月進研模試	記述	7/12・13	全員	直後の自己採点で、夏に強化すべき課題を確認。2次力を試すのに最適の模試。6月マークとドッキングで判定。
九大オープン	個別	7/26(予定)	チームD N	夏のオープン模試は種類が少ないので、チームD、Nは全員うけよう。特にチームDはB判定以上が目標です。
東大京大オープン	個別	7/26・27 8/9・10	チームT チームK	東大志望者の力を測ります(駿台と代ゼミ) 京大志望者の力を測ります(駿台と代ゼミ)
8月全統マーク模試	マーク	8/16・8/17	I II コース	河合塾の模試。夏休みの学習の成果をはかるマーク模試。センター試験の配点が大きい大学を志望する人は、ここでマークの力を試してみよう。
9月全統記述模試	記述	8/31	Ⅲコース	河合塾の模試。夏休みの学習でどれだけ記述力がついたか、また秋に向けてどの分野の強化が必要かを確認するための記述模試。
9月進研模試	マーク	9/20・21	全員	夏の学習の結果を確認及び残り100日、本気で狙う志望校を絞り込む模試でもあります。
10月全統模試	記述	10/25	オープン受験者を除く全員	12月に行われる志望校検討会・1月センター後の出願校検討会における2次力判定の重要データとなります。
10月進研模試	記述	10/18・19	全員	12月に行われる志望校検討会・1月センター後の出願校検討会における2次力判定の重要データとなります。
11月全統模試	マーク	11/1・2	オープン受験者を除く全員	難関大以外の生徒は、センター予想点で、私大出願校・国公立願書準備校を決めます。

11月進研模試	マーク	11/8・9	全員	本番を想定したマーク模試、ほぼ本番の予想が可能、残り2ヶ月のセンター対策方針を決める模試。
各大学オープン模試	記述	11/1・2 11/15・16	希望者	各大学別にそれぞれの大学の出題傾向に対応した問題に臨みます。2次力を判定するとともに、志望校を同じくする全国の受験生のなかでの偏差値や順位が出るため、志望校決定のための重要なデータとなります。
11月代ゼミ模試	マーク	11/22・23	全員	センター試験本番まで50日。志望校合格のための目標点をクリアするために精度を上げていきましょう。この時期において自己採点のミスはもう許されません。
北予備模試	マーク	12/13・14	全員	例年は大分大学で本番さながらの状況で受験している模試。冬休み、最後の仕上げで自分に必要なことは何かを考え学習計画を立てるといった目的もあります。
パックプレテスト	マーク	1/5・6	全員	「豊府ファイナル」とよばれる、センター前最後の模試。ここで自信をつけて本番に臨むことになります。

大学入試の知識を深める (5) 入学までにかかる費用②

先週は大学へ払う初年度納付金について書きました。今日は、これ以外で入学時にどれくらい費用が必要なのかをみてみましょう。

まず、右の表を見てください。今日、掲載するのは、大学生協がまとめた「2013年度保護者に聞く新入生調査」のデータを使っています。あくまでも平均値ですから、この金額よりも多くの費用を必要としたご家庭もたくさんあると考えられます。

私の子どもも国立大学前期・後期を出願しています。実際には前期で合格できましたが、それでも170万円以上かかったと思います。なぜでしょう。

国立大学前期・後期+私立大学1つ(福岡で受験)をモデルに考えます(これは実際にはうまくいったケースです)。例えば前期に九州大学を受験したとしましょう。

まず、センター試験の受験料が18,000円必要になります。君たちは大分市内で受験できますが、中津や日田、佐伯などの生徒の場合、2泊3日でホテルに泊まって受験しますから、もっとお金が必要になります。続いて国公立大学前期・後期の受験料ですが、1校につき平均17,000円ですから、出願時に平均34,000円が必要になります。センター試験を受験してから前期試験を受験するまで40日近くの日数がありますから、受験感覚を忘れないためにも途中で実力相応レベルの私大を受験する場面がほとんどです(40日間勉強だけを続けるのはかなりの勇気が必要です。この時期は精神的にも不安定になりますから、私大受験

は意味があると考えられます)。この場合、センター利用ではありませんから1校受けても約35,000円の受験料が必要になります。

私大・九大とも福岡受験です。私大の場合は1泊2日で、九大では2泊3日で受験しますから、往復代とホテル代で50,000円近くにはなるでしょう。一人ではなく保護者も一緒となると、倍の金額が必要になります。前期で合格できたらいいのですが、失敗をすると後期の受験に行かなければならず、さらにホテル代や交通費が加算されます。

合格できたらすぐに手続きに大学へと行きます。保護者と一緒に行って、アパート探しもスタートさせます。いい物件はすぐにとられていきますから、日にちが遅れるほど条件が悪くなります。敷金・礼金・そして4月の家賃を準備しなければなりません。また、実家からある程度のものを持ち込むとしても引越しの費用がかかります。現地で新しく調達する家具や電気製品(洗濯機や冷蔵庫、テレビ、ファンヒーター、アイロン、炊飯器、調理器、食器、こたつ、机、寝具などなど)も多いでしょう。大学では専用のノート型パソコンを買わせるところがほとんどですから、そういった費用も必要です(いずれにしても私たちが大学に通っていた頃とは大違いです)。

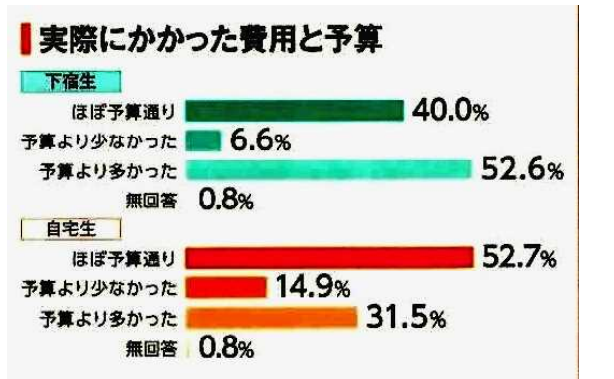
大学で使う教科書は大量生産された本ではありませんから1冊の金額が非常に高く、数千円から1万円にもなります。

最初に書きましたが、これはまだうまくいったケースです。一般入試の前に推薦入試やAO入試を受験して失敗した人や、私立大学をもっとたくさん受験した人は、さらに多くの費用が必要になります。

こうした金額を平均して合計を出すと、はじめの表ようになるのです。下宿生の場合、国公立大学に進学したとしても約180万円が、私立大学に通う学生の場合は212万円ほどがかかるのです(自宅生は112万円と138万円です。それでもかなりの高額です)。

上の2つのグラフは「実際にかかった費用と予算」についてのアンケート結果と、「予算より多かった理由」についての結果です。かなりの割合で「予想よりも多くかかった」と答えています。

受験に際しては学習面だけでなく費用の面からも早めの準備が必要です。



受験・入学時の費用の比較

下宿生	国公立	私立	全体
出願までに	116,400	144,600	124,800
受験	70,300	88,600	69,800
入学大学納付金	612,500	973,400	724,900
合格発表・手続き	29,400	33,700	30,200
入学式出席	35,400	40,600	37,000
教科書・教材	169,500	153,200	164,600
住まい探し	176,400	230,500	192,100
生活財購入費用	290,800	287,200	289,700
その他	264,800	242,800	258,200
合計	1,799,500	2,115,200	1,894,300
後期納付予定額	271,100	524,300	341,700
未入学大学納付金	309,700	316,800	310,300

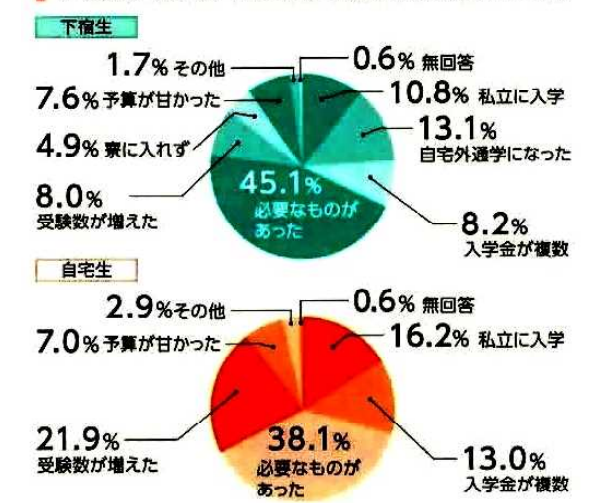
(単位:円)

自宅生	国公立	私立	全体
出願までに	129,800	161,100	144,700
受験	15,700	13,300	14,500
入学大学納付金	612,700	966,900	788,700
合格発表・手続き	3,500	3,700	3,600
入学式出席	4,500	4,200	4,300
教科書・教材	129,900	101,600	116,100
住まい探し	-	-	-
生活財購入費用	88,000	81,300	85,000
その他	102,000	86,300	94,900
合計	1,116,500	1,380,000	1,243,500
後期納付予定額	269,100	527,100	391,100
未入学大学納付金	322,800	333,800	324,600

(単位:円)

*平均額について
1. 各費目の金額および合計額は、「有償平均額」で表示しています。
2. 各費目の金額および合計額は、各々の平均額です。そのため各費目の平均額を合計したものと、合計の平均額は一致しない場合があります。

予算より多かった理由 (予算より多かった人を100として)



出典:大学生協調べ「2013年度保護者に聞く新入生調査」